

一 目 次

新県計画シリーズ（6）

□ 福祉と保健医療

- | | | |
|-----------|-------|----|
| ★社会福祉の充実 | | 26 |
| ★労働者福祉の向上 | | 30 |
| ★保健医療の充実 | | 31 |

□昭和46年度

県政の 方 向

- | | | |
|------------------|-------|---|
| ★三月県議会における知事説明から | | 8 |
|------------------|-------|---|

★ ここに人あり ★

- | | | |
|----------------|-------|----|
| 谷間にともす灯・上野 登さん | | 25 |
|----------------|-------|----|

★ かいせつ

- | | | |
|---------|-------|----|
| 日立造船の横顔 | | 36 |
|---------|-------|----|

♣ 隨 想 欄

徳永 武 ・ 柴田 史 ・ 村上一光

< ゲラビヤ・ページ >

- | | |
|------------------------|--------------|
| ★ 特集——新しい工業地帯（日立造船起工式） | |
| ★ 開港まぢか新熊本空港 | |
| ★ 産業風土記・八代のいちご | |
| ★ センターカラー..... | 新熊本空港 |
| ★ 表紙..... | 網干場（天草・富岡にて） |

なごやかに
— 知事交代 —

沢田新知事は2月12日、県職員の拍手の中を県庁に初登庁した。沢田知事は早速就任式にのぞみ、県庁職員に対する訓辞で、“チームワークで70年代にふさわしい充実した県政をきずこう”と呼びかけた。

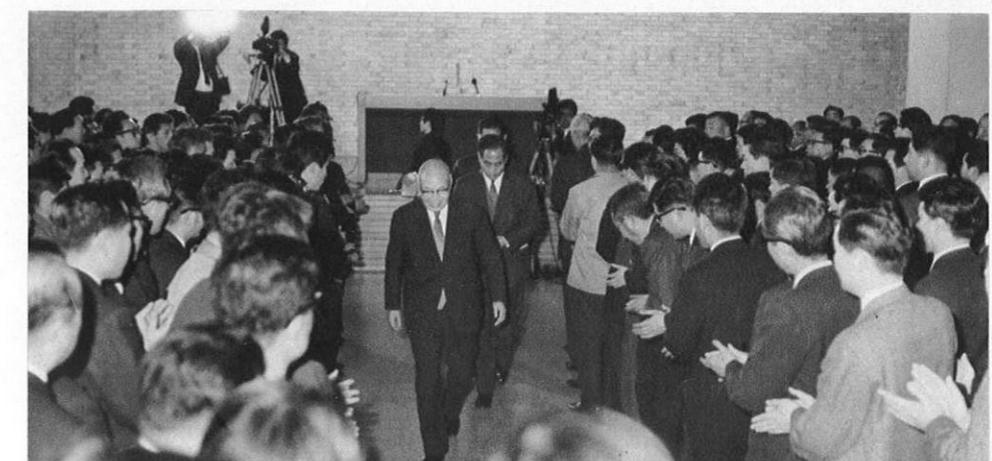
沢田知事はこのあと、知事室に寺本前知事を迎えて事務引継ぎ。なごやかな握手の中でバトンタッチ。

12年間の寺本県政を振りかえると、赤字財政の立て直し、九州横断・縦貫自動車道の建設、天草五橋、県庁舎落成、それに新熊本空港、臨海工業開発など本県発展の基盤整備に終始したともいえる。

新しい沢田県政は、これらの基盤の上に立って、●県民と常に話し合い、衆知を集める●約束を守り、真実をかくさない●計画的積極政策の展開●県と市町村との一体的行政、の4つの柱を基本的姿勢として、積極的に県政推進に当っていくことを約束している。



▲抱負を胸にひめて、県庁プロムナードを職員に迎えられて初登庁する沢田知事。



▲「12年間ご苦労さんでした」寺本前知事は、職員の拍手に送られて県庁をあとにした。
さようなら寺本さん。